

個人質問

人事、国際交流関係事業、
市内医療機関との連携について伺う

やちまた21

加藤 弘



人事について

問 一部門での勤務年数の根拠はどこにあるのか。一部門における適正勤務年限について伺う。

市長 人事異動により、多くの職務を経験することは、組織や仕事の全体像を把握し、より幅広い視点から仕事の意味を理解し、課題や状況変化の対応力を養ううえで有効であると考えます。

また、職員が新しい仕事につくことによつて刺激され、能力の向上が図られ、さらに職員の士気の高揚を促すうえでも、専門職を除く一般職員は、概ね3年から5年を目安として異動を行っております。

市長 長期休暇者の扱いと補充について伺う。

市長 長期の休暇の取得や育児休業等により、一時的に職員に不足が生じる場合があります。このような場合は、基本的

には他の職員に業務を割り振ることにより対応しておりますが、業務に支障を来す状況が見込まれる場合は、その補充措置として、臨時職員を雇用し、行政サービスとの低下を招くことがないようにしています。

国際交流関係事業

問 中国潍坊市との交流において、訪日時レセプションの内容と参加者について伺う。

市長 平成21年度は、5人からなる都市整備・環境衛生関係の視察団の訪日がありました。本市においては1日の滞在であったことから、歓迎昼食会のみを行っております。

直近でのレセプションの実施は、平成20年5月における4人からなる教育視察団の訪日時であり、本市において2日間の日程で視察され、宿泊先である成田市内のホテルを会場として、歓迎レセプションを行っております。参加者について

は、潍坊市教育視察団の4人、八街市からは、市長、議長、教育長など6人、視察先の福祉施設関係者が1人、八街日中友好協会会員が6人、平成20年度訪中団員が2人の合計19人となっています。

市内医療機関との連携

問 休日医療について伺う。

市長 八街市内で休日診療を行って

いる医療機関は、休日不定期に開業している医療機関と一部の歯科医を除きありません。なお、本市の休日医療の対応としては、印旛管内の小児救急医療を目的とし、佐倉市内の小児初期急病診療所や成田市の急病診療所の初期救急医療の運営に八街市も参加し、市民がいつでも医療を受けられる体制を整えています。

※その他の質問

◆子ども手当について

個人質問

災害発生時の応急対応と地域防災力の強化、
産業廃棄物の不法投棄、鳥インフルエンザについて

石井 孝昭



災害対策について

問 八街市において、一番に想定される大規模自然災害は大地震による震災だが、対応を伺う。

市長 大規模災害が発生する

恐れがある場合には、八街市災害対策本部を設置し、災害応急対策を速やかに実施し、職員の配備体制等に関しても「八街市地域防災計画」を基本に対応します。

問 「防災士」制度の活用により、市役所職員をはじめ、学校の先生

また、消防団員など個々のスキルアップを図る取り組みを実施してみてもどうか。

市長 大地震等の大規模災害が発生した

際には、平常時とは異なる業務を行うため、専門的な知識や実践力を身につけておく必要があることから、有事の際に十分対応が図れるよう、知識の向上となる防災士制度を含めて検討していきたいと考えます。

緊急避難場所、備蓄倉庫、備蓄品の現状と今後の取り組みについて伺う。

市長 避難場所は、市内30カ所を指定、防災備蓄倉庫は、今年度に整備した中央公民館を含め14カ所です。備蓄品については、全体で非常食の主食・副食とも各9千600食、毛布2千200枚、防水シート2千210枚、土のう袋1万2千200袋、排水ポンプ3台、発電機11台等となっております。

鳥インフルエンザ・口蹄疫対策について

市長 感染防止に向けて、

どういった取り組みや行政指導、支援をしているのか伺う。

市長 畜産農家が飼養衛生管理基準に基づいた、衛生管理及び伝染病等に対する予防が十分行えるよう支援をしていきたいと考えます。

産業廃棄物不法投棄の状況と防止対策について

市長 不法投棄の現状（上砂地先含む）とその対策について伺う。

市長 不法投棄の現状は、今年度1月末現在で、市への通報が35件ありました。不法投棄監視員、専門の警備会社による監視、警察及び北総県民センターと連携してパトロールを行い、監視体制を引き続き強化してまいります。また、上砂地先における産業廃棄物不法投棄現場については、今後の検査結果をもつて、県及び市、地元住民と協議を行う予定です。

問 産業廃棄物関係業務に係る市町村職員の立入検査権付与制度の導入について伺う。

市長 市職員の立入検査権の付与を、早急に県へ要望してまいります。

※その他の質問

◆農産物のブランド化

◆消防水利について